

# 兒童教養叢書

發刊趣意

新時代は權威ある讀物を要求し、母親の小説の爲に良好の参考書を希望しつゝあり。本叢書はこの喜ぶべき需めに應ぜんために生れたる。江湖の歡迎益々盛大なる偶然にあらずと謂ふべし。

高島平三郎述

第一編 家庭に於ける兒童教育

刊既

第二編 兒童の精神健康法

同

第三編 家庭小兒の應急手當

同

第四編 して子供を賢くするか

同

第五編 児童栄養法要論

刊近

理學士 村上鏡夫著

お嘸の仕方

同

ドクトル 三田谷啓述

貝原益軒の兒童教育

刊既

第七編

文學博士 吉田源次著

第八編 どう子供を善良にするか

以上 各編金貳拾五錢

# 家庭叢書

醫學博士 和田豐種著

内 分泌

醫學博士 片瀬 淡著

カルシウムと健康増進

以上 正價金壹圓貳拾錢

# 新葉の提供

この葉子の特長は齒や胃腸を害はない勿論風味と各種の榮養品及薬品が合理的に調和されてゐるので發育期の兒童に安心して常に與へることが出来るのであります。

斯る良き滋養に富んだ葉子を製造するためには各専門家の懇切なる指導を仰ぎ今回汎く江湖の家庭に提供し以て兒童教養の一助たらしめんことを冀ふものであります。

ヨーロクワイセンベイ

大罐壹圓八拾錢  
中罐壹圓參拾錢

ヨーロクワイボーロ

大罐壹圓五拾錢  
中罐壹圓八拾錢

ヨーロクワイホー

小罐壹圓五拾錢

ヨーロクワイホー

中罐壹圓五拾錢

ヨーロモセンベイ

大罐壹圓九拾錢

送費實費申受けます

△毎月一回 △十日發行▽

日本兒童協會時報

(一十二冊同郵稅共參拾錢)

△毎月専門大家の執筆

△兒童保護者の好侶伴

大阪市北區曾根崎中二丁目一八九番地  
日本兒童協會

電話北八八三番・振替口座大阪五三一五〇番

大正一年一月開講

# 音楽通信講習會

毎月修了・月ヶ六回發義送

本會の特色は名聲噴々たる左の諸先生を頗りし、講義の方法は、優れたる創意を加へ、懇切丁寧な指導によつて、從來専門家以外には、殆ど難解されてゐた諸科目を、最も平易に説明されますから、どんな初學者でも、一讀容易に會得し、直に之を應用する事が出來、既修者には研鑽補充の資となることを断じいたします。

## 唱歌

## 一般唱歌

聲樂家

女子音樂學校講師

東京音樂學校  
青山師範學校教諭

葛原國彦先生  
外山國彦先生

弘田龍太郎先生

## 童謡の作り方

東京音樂學校  
青山師範學校教諭

福井直秋先生

右各科とも問題を提出し、其答案には、各科擔任の講師に、  
一々添削批評を加へて頂いて御返しいたします。詳細規則を

御希望の方は御申越次第御送り致します。

入會金

壹圓

會費一ヶ月

一科目金貳圓

二科目金參圓五拾錢

三科目金四圓五拾錢

四科目金五圓五拾錢

三ヶ月分以上前納者には、五分引ります。

東京市本郷區駒込町一四六番地

初等教育唱歌研究會通信部

振替東京五九一四〇番

本誌は最も平易な、最も教育的な子供繪雑誌たるべく苦心して居ります

# コロナ

# 良友

# 童話

本誌はコドモの見識の癡に富り、小学生の讀物として最も適當な雜誌です

近來子供雜誌や繪本類が非常に多くなつて、既に二三十種に達してゐる。

世の父兄諸氏は、この多くの同種中、はたして何れを子弟の爲に選ばるゝであらうか。

單に玩具と見做して、その選擇を慢然兒童の取捨に一任して置いてよいであらうか。

八一六)話 電  
ニ一九二)川石小 社モドコ 所行發  
區川石小市京東  
地番七十五町林

◆集曲作郎太龍田弘◆

詩秋鳴島鹿  
詩らつか水清  
畫郎太庄田本

來出本製

長いあひだお待たせした弘田龍太郎氏の作曲集が、漸く出版される運びになりました。氏の作品の價値はあへて申上げる必要もないほど、各地の演奏會における世評が證據立て居ります。しかも本社の處女出版として断然この二作曲集を選んだのも、氏の藝術を推稱する自信と、氏の藝術を熱愛する敬慕とを、何人よりも深く有してゐるからであります。その出版に費した時日の短くなつたことは、いかに本書の印刷と製頃に苦心したかを、最も雄辯に語るものであります。

錢十七圓一金冊各價定  
••「錢文各料送」••

行發社報新學小  
町賀甲南臺河駿田神・京東  
番一四四九二京東・替振

□一番新しい唱歌の本が出来ました□

前東京音楽學校教授 文學士 青木存義先生著  
現文部省圖書監修官

# かはい唱歌

一冊目

定價金四拾錢  
送料金四錢

名前の通り本當にかはいい唱歌であります。お家におゐでのお子様方も結構お歌ひ遊ばす事が出來ますし、幼稚園や小學校にお通ひのお子様方ならば尙更美事にお歌ひ遊ばすこの出来る唱歌の本であります。其第一冊目には、

- 一、先 生 六、お池のひごひ
- 二、さくら 七、繩 飛
- 三、こねこ 八、なんだらう
- 四、ゴム風船 九、あさがほ
- 五、リム 二、波のいたづら

といふ十種の歌が御座いますが、どれもみなその道にかけて評判の高い青木先生のお作りになつた、かはいいおもしろいものばかりであります。そして曲は日本で一流といはれる五人の音樂の先生方のお揃へにつたもので、すべて綺麗な伴奏がついてゐます。さあ、どうぞ美しいピアノの音に合せて優しいお聲でお歌ひ遊ばして御覽下さい。

京東椿振  
○八五一

共益商店

東京市本町芝  
合資社